

# 大阪工業大学情報科学部

## 情報科学部の話

- ・ 情報科学部だけで1キャンパス (大阪府枚方市)
- ・ 4学科 (2021年4月より5学科)
- ・ 学部生 + 院生 約1800名

## 大阪工業大学全学の話

- ・ 入学時にノートPC必携 (学部, 学科単位で推奨スペック指定)
- ・ Microsoft 365, Google G Suite for Education契約
- ・ 2020年度学事日程  
前期: (例年より1ヶ月遅れの)5~8月末  
後期: 9月末~2月1日

**全学のルール の範囲内で学部の方針を決定**

# 情報科学部の授業方針

- ・ 前期は全科目オンライン
- ・ **授業は時間割どおりに行う**
- ・ クラウドサービスは大学として契約している(=大学公式ツール)Microsoft 365, Google G Suite for Education, 学内サーバ以外使わない(セキュリティの観点)
- ・ 後期は一部対面, 大部分オンラインでスタート, 11月に原則対面, 12月に原則オンライン, 1月に原則対面
- ・ 11月補足: **学生やその家族が基礎疾患を有している場合等, 登学困難と申し出た学生向けにオンライン配信も継続**
- ・ 前期の授業アンケート結果より, **後期は「コンテンツを用意してレポートを提出するだけの授業」禁止**

# 座学系授業例

## 情報通信ネットワーク (学部2年前期)

- ・ 普段は市販教科書と黒板を使ってTCP/IPの基礎を説明
- ・ 2020年度は黒板の代わりにA4用紙に黒マジックペンで「板書」し，書籍やA4用紙を書画カメラで静止画として配信
- ・ 同時に教員の話 Google Meet でライブ配信
- ・ 板書したA4用紙は当初その場限りの配信であったが，映像が途切れる等の指摘があったため，途中から授業後にA4用紙をスキャンし，pdf形式で提供



# 演習系授業例

## Java演習 (学部2年後期)

- 普段は情報センターのUbuntu端末を1人1台使用し, Webコンテンツと市販の書籍を使い, Javaの基本的なプログラムを演習形式で指導
- 2020年度はWebコンテンツと市販の書籍を使い, Google Meetで教員の説明をライブ配信
- 学生は手元のPC with Java開発環境で作成したJavaソースコードを学内ファイルサーバにアップロードすることにより提出
- 教員はスクリプトでソースファイルを採点

# 成績評価と質保証

従来の小テスト， 期末テスト

- ・ 情報通信ネットワーク： 自筆ノートのみ参照可
- ・ Java演習： 教科書のみ参照可

2020年度の上記科目小テスト， 期末テスト

- ・ Microsoft Forms使用
- ・ なんでも参照可(友達との相談は禁止[と形式だけの釘])

質保証できているかと問われれば微妙

× 説明用動画視聴履歴

○動画を真剣に見たかどうかはわからないが再生した履歴

授業途中で突発的な出席確認を試した(キーワードを5分以内に入力， 送信せよ)

テストの結果をアウトカムズとして到達目標が達成されていれば合格とした。